

Rotary 

会報

第 1894 回例会

1 月 24 日 No.26

会 長 櫻内 康裕 幹 事 早川 正彦



- 友好クラブ
韓国・龍仁ロータリークラブ
国際ロータリー第 3600 地区
- 姉妹クラブ
千曲川ロータリークラブ
国際ロータリー第 2600 地区
- 提唱インターアクトクラブ
光明学園相模原高等学校
インターアクトクラブ



ゲスト卓話「職業奉仕月間にあたり」(紙面上、一部要約にて)

地区職業奉仕委員

一ノ瀬 裕 (相模原南RC)

本日の職業奉仕の内容につきましては、長く在籍されている会員皆様には、充分なご理解がございましたので、新会員の方を中心にお話をさせていただきます。宜しくお願い致します。

内容は 20 世紀初頭にアメリカで誕生したロータリーと、その社会的背景から今日まで 110 年を超え、発展してきたロータリーの歴史の中で職業奉仕の理念がいつ生まれ、どのように変革され、現在に至っているかです。

そして、職業と奉仕は一体であるという前年度地区研修協議会の松宮リーダーのスピーチを参考にさせて頂きながら、職業奉仕の実践、利己と利他の調和などを、18 最後にまとめて進めてまいります。

尚、「職業奉仕月間」について参考までに付け加えさせていただきます。

昭和 47 年に、東京東 RC 創立会員である神守源一郎 PG が職業奉仕の著書の中で次のように言っておられます。

「職業奉仕月間というのは、その期間に職業奉仕をやるのではなくて、日常やることが職業奉仕で、つまりここでいう職業奉仕月間というのは職業奉仕を理解する月間でなければならない。日常不断にやれるのは、自分の職業を通じての奉仕で、その実践が即ちロータリーなのです。」ということを述べております。

ロータリーでいう<職業奉仕とは何か>を考えるためには職業奉仕はいかにして生まれたか、

ロータリーはいかにして生まれたかについて、その社会的背景を含めて、歴史をもう一度振り返ってみることが必要だと思います。

<20世紀初頭アメリカの社会・経済状況>

1905年2月23日に、ポール・ハリスがクラブを結成した頃の時代を振り返ってみますと、アメリカでは1861~1865年の南北戦争を経て、第二次産業革命へと進展し、工業は農業を追い越し、工業国家となり、商業資本主義時代から産業資本主義時代へと変遷していきます。

アメリカは移民の国、大部分は貧しい階層の人々であり、金持ちになること、成功することがアメリカに来る目的であり、資本を蓄積した者のみが成功者として、評価を受ける徹底した資本主義は商道德と職業倫理の低下を招く悪弊となりました。

先にフロンティアが西へ進み、また1848年カリフォルニアで金鉱が発見され、ゴールドラッシュが起こり、金権万能時代は混濁墮落の様相を呈しました。その後、大陸横断鉄道の開通や産業の発展につれて、金持ちと貧乏人のギャップが広がり、社会的不平等が問題になりました。

また巨大な独占企業の出現もこの頃で、鉄鋼業のカーネギー、石油業のロックフェラー、銀行業のモーガンなどが有名ですが、資本家の中には博愛主義者もいて、彼等のように莫大な富の一部を他者を助けるため捧げたり、慈善事業に寄付したり、公共事業に投じたりして混濁の風潮に清風を起こしました。

そんなアメリカの世相背景があったからこそ、ロータリーが生誕したといえるのでしょう。ポール・ハリスは「ロータリーの如き運動の発芽期としては、20世紀の初頭ほど絶好の時期はなく、同時にそれを育成して、確固たる方向を示すべき土地としては、シカゴの地ほど適切な都市は無かった。」と述べています。

そのシカゴは、本来は開拓者の部落にすぎなかったのですが、地理的に恵まれたこともあり、将来有望な新興都市へ急速に発展していきました。

労働運動の拠点シカゴでは、ゼネストや暴動を経験し、更に大火災の後、大恐慌にも見舞われ、シカゴは悪徳と腐敗の街と化していきました。

商人の良心も、道德のひとかけらも無く、儲けるためには手段を選ばなかったのです。ポール・ハリスは「他面から見れば、シカゴの如き物情騒然たりし都会こそ、ロータリー運動の発祥地として最適の地であった」と述べています。

<職業奉仕はいかにして生まれたか>

シカゴRC初期の会長を務め、また32年間、当時の国際ロータリークラブ連合会の初代事務総長でしたチェスリーR. ペリーが1955年、ロータリー50周年に際し、シカゴでおこなった講演の抜粋を参考までに紹介させて戴きます。

1905年頃のシカゴでは、「商売は商売」「他人にやられる前にやれ」「同業者は敵だ、一人でも少なければ自分が儲かる」というような考えが支配的な時代で、情無用の大企業の発展競争も入り、米国内には我利と悪意が満ちていました。

若い法律学生ポール・ハリスは1893年のシカゴ博覧会が開かれていた頃、1週間シカゴに滞在し「ざわめく西部の都会の行儀の悪さと、落ち着きのなさが何故か奇妙な魅惑となって私に憑りついた」と、彼はあとでこう言っています。

それから数年後、彼はその魅力に惹かれ、逞しく進歩的で矛盾に満ちたこのシカゴの街へ再び戻ってきました。金儲けのためではなく、人生を生きるためにシカゴへ戻って、弁護士事務所の看板を掲げ、仕事に精を出すかわら、友人をつくることに努力しました。

やがて彼は友情を深め、商売を発展させるため、この二つを混ぜ合わせたクラブを創ったのです。そして商取引においてロータリアンという言葉は「純正」と同義語でなければならないということになったのであります。これこそ、私達が今、職業奉仕と呼んでいるものの萌芽であります。

国際ロータリークラブ連合会が「道德律」を採択した1915年のサンフランシスコ国際大会では、他人に対する実業人の義務が主要議題となり、その序文はロータリアンに「人間の理想と業績」の水準の絶えざる向上を目指して努力するよう求め、これがロータリーの職業奉仕の基準とされました。

1916年以降の国際大会で、同じ職業あるいは関連職業に携わるロータリアンの会議では、ロータリーの「道德律」に基づいて事業及び専門職業の

基準を高めることが取り上げられました。その結果、数百に及ぶ同業組合あるいは協会が生まれてその多くは、ロータリーで作られた取引行為の基準を採択したのであります。ロータリーは一般実業人の間に、各人の職業を社会に奉仕する機会として自覚させるのに大きな影響を及ぼしました。

奉仕の理想は「人間関係の黄金律」であります。この「黄金律」が豊饒と健康と正義そして平和への道を示すものであることを、全ての国々の人々に悟ってもらうのがロータリーの目的なのです。

尚、「道徳律」は1980年シカゴ大会で廃止され、綱領第二項となり、綱領の原文に Object of Rotary とありますので、即ちロータリーの目的ということになります。職業奉仕がロータリーの金看板と言われる所以もここにあり、職業奉仕は個人奉仕であり代替性はないのが特徴です。このように歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。

＜ロータリーの第一・第二標語について＞

1. ミネアポリス RC 初代会長ベンジャミン・フランクリン・コリンズは、「奉仕だ、自己ではない」 Service Not Self と言い、後に「自己を超越した奉仕」 Service Above Self と改めました。これが「超我の奉仕」です。
2. 1908年シカゴ RC にアーサー・フレデリック・シェルドンが入会し、ロータリーの根底にはサービスが一般概念として存在することを発見、職業奉仕と名付け、更にクラブ奉仕、社会奉仕と名付けていき、シェルドンによりロータリーは「奉仕」を目標に掲げるクラブであることが明らかにされました。職業奉仕団体であり、単なる社会奉仕団体ではない、そしてシェルドンは「奉仕に徹する者に、最大の利益あり」“He Profits Most Who Serves best” という標語に約め、「最も奉仕する者、最も多く報われる」です。
3. 以上、二つの標語は 1911 年にオレゴン州ポートランドの第 2 回全米大会で非公式の標語として採択され、39 年後の 1950 年デトロイト大会でロータリーの公式標語として議決されました。

この二つの標語が今日までロータリーのモットーとして引き継がれ、ロータリーの標語として大切にされております。

＜1989 年 職業宣言＞

集大成された職業奉仕の理念は 1989 年規定審議会により「職業宣言」として採択されました。

＜2011 年 ロータリー行動規範を創設＞

2011 年イリノイ州エバンストンでの RI 理事会決定により「職業宣言」を修正して、「ロータリーの行動規範」として創設されました。ロータリーの戦略計画が採択され、三つの重点項目と五つの中核的価値観が 8 項目に反映されています。

＜2014 年 理事会ロータリー行動規範修正＞

理事会決定により、行動規範が 5 項目に修正。

＜2014 年 10 月 理事会第 5 項目を抹消＞

理事会決定により「第 5：事業や職業における特典をほかのロータリアンに求めない」を抹消し、最新の「ロータリアンの行動規範」となりました。

ロータリー運動の出発点は、「会員の事業上の利益の向上」が目的の一つになっていて、シェルドンによる職業奉仕の理念の確立により、しばらくの間、第 5 項が 2014 年行動規範まで定着してきましたが、最新版では第 5 項目が抹消されたことが大きく変わったところです。

＜まとめ＞

職業奉仕という言葉が難しく考える必要はないと思います。平素皆様が行っている職業は、全ての会員皆様が職業奉仕の理念のもと、実践されていると思います。日々の行動に「奉仕の理念」を意識して、お互いに前進しましょう。



- 一ノ瀬 裕地区職業奉仕委員（相模原南 RC）
本日は貴重なお時間を頂きまして、ありがとうございます。宜しく願い致します。
 - 櫻内会長、早川幹事
- ①お寒いですね。インフルエンザ流行っています。お気をつけ下さい。
 - ②本日お祝の皆さん、おめでとうございます。

＜裏ページに続く＞

●小野 孝会員

- ①一ノ瀬さん、宜しくお願いします。
- ②女房の誕生日を祝って頂き、有難うございます。

●横溝 志華会員

- ①地区職業奉仕委員の一ノ瀬様、卓話楽しみにしています。
- ②主人の誕生日を祝って頂き、有難うございます。

●中山 徹男会員

先週の誕生日祝を戴き、ありがとうございました。56歳になりました。

●小崎 直利会員

- ①入会記念日祝、ありがとうございます。3年目に突入しました。
- ②ゲスト卓話の一ノ瀬様、ようこそ！ よろしくお祈り致します。

●永保 固紀会員

元会員で、分区代理の塚田久雄氏がお逝去されたとのことです。謹んで、ご冥福をお祈り致します。

●竹田 繁会員、菊地 啓之会員

- ①地区職業奉仕委員の一ノ瀬さん、本日は卓話、ご苦労様です。
- ②ご夫人・ご主人誕生日、入会記念日祝の皆様、おめでとうございます。

●中里 和男会員

本日お祝の甲斐さん、田所さん、小野さん、横溝さん、おめでとうございます。

●大塚 正浩会員

ご夫人・ご主人誕生日祝の皆様、入会記念日祝の皆様、おめでとうございます！

●丸子 勝基会員

- ①一ノ瀬様、本日は宜しくお願い致します。寒い中ご足労いただき、有難うございます。
- ②1月お祝の皆様、おめでとうございます。

●阿部 毅会員

- ①南RCの一ノ瀬裕様、本日の卓話宜しくお願い致します。
- ②ご夫人誕生日祝と入会記念日祝の皆様、おめでとうございます

●田後 隆二会員

- ①一ノ瀬先生、ゲスト卓話宜しくお願いします。
- ②お祝の皆様、おめでとうございます。
- ③大塚さん、増強スピーチありがとうございます。

●江成 利夫会員

- ①卓話の一ノ瀬様、よろしくお祈り致します。
- ②入会記念日、ご夫人記念日祝の皆さん、おめでとうございます。

●冼住 悦子会員

- ①1月のご夫人・ご主人誕生日祝の皆様、入会記念日祝の皆様、おめでとうございます。
- ②卓話の一ノ瀬様、よろしくお祈り致します。

●伊倉 正光会員

- ①一ノ瀬先生、本日は卓話ご苦労様です。宜しくお願い致します。
- ②ご夫人・ご主人誕生日祝、入会記念日祝の会員皆様、おめでとうございます。

●藤本 恵介会員、池之上 和哉会員

- ①1月のお祝を受けられる皆様、おめでとうございます。
- ②相模原南RCからお越しの一ノ瀬様、本日は宜しくお願い致します。

●阪西 貴子会員

- ①本日お祝の皆様、おめでとうございます。
- ②卓話の地区職業奉仕委員の一ノ瀬様、どうぞ宜しくお願い致します。

●大井 達会員

- ①一ノ瀬様、本日のゲスト卓話宜しくお願い致します。
- ②お誕生日祝と入会記念日祝の皆様、おめでとうございます。

③ようやく例会に参加できました。出席率を下げたてしまい、すみません。

●瀬戸 裕昭会員

- ①ゲスト卓話の一ノ瀬様、宜しくお願い致します。
- ②今年、初例会出席です。皆様、おめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。
- ③お祝の会員皆様、おめでとうございます。

今年度のスマイル累計額 699,835円

会長の時間



「会長幹事会の報告（1月17日）」（要約にて掲載）

- ①第5グループに12番目の新クラブが誕生。
相模原ニューシティーRC、スポンサーは相模原RC。創立会員38名、月2回例会（木曜 19時～）例会場は西門ヴィッツコミュニティビル、年会費は175,000円。
- ②次年度2017～18年度の地区委員長が決定。
主要ポストは3年制の色合いが強い感あり。
- ③会員増強が思うように進展していない。
増強に積極的に取り組んで下さい。
- ④地区女性ロータリアンの会が3月4日に開催。
100人規模で行われる。目的は女性会員の増強とリーダーの育成など。
- ⑤R財団・米山寄付を速やかに振込下さいとの事。
- ⑥新米山奨学生の選考結果について。
 - ・相模原グリーンRC タイ
 - ・相模原中RC、相模原西RC 中国（2名）
- ⑦4月桜祭り（ポリオ募金）幹事クラブを相模原南RCが引き受ける。
- ⑧次年度青少年交換学生の件。
受入れホストクラブは相模原中RCに決定。
派遣は相模原大野RCより永野優風(功)さん。
桜美林中学（来年、高校生になる）、派遣国はハンガリー。
- ⑨4月20日に第5グループ親睦ゴルフコンペを行う予定。場所は津久井GC

以上です。また本日お配りしているガバナー一月信に第5グループ11クラブの活動が紹介されていますので、ぜひご覧下さい。

＜米山奨学会よりの感謝状贈呈＞



・瀬戸裕昭会員 第2回マルチプル米山功労者

＜委員会報告＞（要約にて掲載）

○40周年実行委員会－丸子委員長

先週19日に各委員会部門の打合せを行い、お蔭様で各部門の役割分担が確認できました。次回は2月10日に行います。

また今後、2月より第2週目の例会にて、毎月40周年のクラブフォーラムを行いますので、宜しくお願い致します。

○国際奉仕委員会－黛委員長

先週に引き続き、台中文心RC訪問の出欠表を回覧させていただきます。

参加者は次週31日例会までにパスポートのコピーをご持参下さい。また延泊などのアレンジをご希望の方は、事前にご報告下さい。

○増強ショートスピーチ－大塚会員

今年度入会したばかりですので、まだ火曜の例会に出席する時間だけで精一杯なのですが、知合いが1名この例会場の近くにおりますので、今後、声掛けしていければと思っています。



報告事項

1. 第2780地区ガバナー事務所より

①第2回新会員の集い ご案内

今回は入会3年未満の会員並びに会長、幹事、研修リーダーにも、参加の呼びかけをさせていただきました。2月8日までに、一括にて取りまとめの上、申込みをお願い致します。

日時：2月15日（水）18:00～20:30

場所：NKラウンジ6階（橋本RC例会場）

橋本3-14-3 NK第4ビル

参加費：3,000円（ビュッフェ形式）

②次年度地区青少年奉仕委員会 委員選出ご協力をお願い

インターアクトまたはローターアクト提唱クラブより、各クラブの2017～18年度インターまたはローターアクト委員長を、地区青少年奉仕委員へ推薦頂きたく、氏名をお知らせ下さい。

③次年度国際ロータリーテーマ決定の件

イアンH. S. ライズリーRI会長エレクトより、「ロータリー：変化をもたらす

ROTARY: MAKING A DIFFERENCE」

※「相模原南RCとの合同夜間例会」と「台湾・台中文心RC周年式典」の出欠表を回覧（詳細は回覧をご参考）しております。本日の例会までに出欠席のご記入をお願い致します。

例会プログラム

1月31日移動例会「相模原南RCとの合例会」

18:30点鐘 「敦煌酒楼」にて

2月 7日→4日（土）移動例会「IM」

13:30～開会「杜のホールはしもと」

14日クラブフォーラム「40周年について」

担当：40周年実行委員会

定例理事役員会

<1月のお祝い>



○ご夫人・ご主人誕生日祝

- ・甲斐 美利ご夫人 1月6日
- ・田所 毅ご夫人 1月10日
- ・小野 孝ご夫人 1月18日
- ・横溝 志華ご主人 1月26日



○入会記念日祝

- ・櫻内 康裕会員 2009年1月13日
- ・小崎 直利会員 2015年1月13日

例会記録

点 鐘 12時30分

場 所 相模原市民会館「あじさいの間」

司 会 伊倉 正光SAA

斉 唱 ロータリーソング「我らの生業」

ソングリーダー 大塚 正浩会員

ゲスト 地区職業奉仕委員 一ノ瀬 浩氏

（相模原南RC）

出席報告

会 員	出席(出席対象26名)	事前メイク者
36名	29名	2名
欠席者	本日の出席率	修正出席率(1/10)
1名	96.88%	93.75%

●事務局 〒252-0239 相模原市中央区中央3-12-3
相模原商工会館3F

TEL 042-758-5750 FAX 042-758-1605

●例会場 相模原市民会館「あじさいの間」
〒252-0239 相模原市中央区中央3-13-15
TEL 042-752-4710 FAX 042-753-2000

●E-mail:rotary@tbgt-com.ne.jp

●例会日 毎週火曜日 12:30～13:30

●編 集 親睦活動委員会

委員長：瀬戸 裕昭 副委員長：池之上 和哉

委員：中里 和男、永保 固紀、竹田 繁

小崎 直利、大坪 征弘、大井 達

中山 徹男、藤本 恵介、山崎 順子

●http://sagamihara-naka.sakura.ne.jp